

就職氷河期世代のための 就活キャリアアップ講座

Lesson.20 より良いチャンスに出会うための就活について考えよう【計画された偶発性】

ステップ1 自己理解 → ステップ2 仕事理解 → ステップ3 条件整理 → ステップ4 求人選定 → ステップ5 応募準備 → ステップ6 職場定着

今回は、アメリカのキャリア学者、ジョン・D・クランボルトの「ブランド・ハプンスタンス（計画された偶発性）」理論を紹介します。〈そんなに思い詰めなくてもいいのかも〉と思わせてくれるような、すこし気持ちが前向きになる考え方です。

彼の研究によると、人生（キャリア）は 100 パーセント計画どおりにコントロールすることはできない、なぜなら人生の 80 パーセントは予期していない偶然の出来事で成り立っているからだということです。そうであるなら、より良いキャリアのために必要なのは、目標や計画よりもまず、「良い偶然に出会うチャンスを増やす」こと、そのためには「**心を開いて（オープンマインド）前向きな行動を心がける**」ことが大切であると言っています。

さらに彼は、「前向きな行動からチャンスをつかむための 5 つの態度」を挙げています。ちょっとずつでいいので、みなさんも実践してみませんか。

「前向きな行動からチャンスをつかむための 5 つの態度」と行動の例

- ① **好奇心** 新しいことに興味を持つ
 - ・ハローワークのホームページの就活コラムを覗いてみる
 - ・偶然目にした求人情報に、どんな仕事？ どんな会社？ と興味を持つ
- ② **持続性** 努力を続ける
 - ・希望条件に合う求人がなくても、諦めず毎週求人検索をつづける
- ③ **楽観性** ポジティブな姿勢を持つ
 - ・「どうせ…」でなく、「もしかしたら！」「ダメもとでも！」とチャレンジする
- ④ **柔軟性** こだわりを捨てて選択肢を増やす
 - ・求人検索の際に、「週休二日」の欄を [毎週] から [その他] に変えてみる
- ⑤ **冒険心** 結果を気にせず行動を起こす
 - ・興味のある求人情報があれば、積極的にハローワークの窓口を訪ねて応募する
 - ・新しいチャンスと出会うために、会社説明会や面接会に参加する

ハローワーク大阪東の「35歳からのキャリアアップコーナー（就職氷河期世代支援窓口）」では、ワークシートを使った自己理解の支援や応募書類の添削、面接の対策、就職氷河期世代歓迎求人の情報提供、面接会・説明会の開催など、就活のいろいろな支援をおこなっています。「好奇心」と「冒険心」でお越しください。